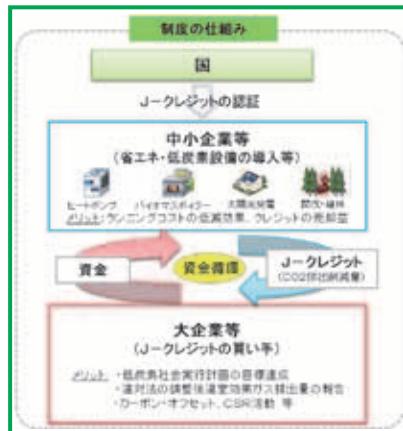




# J-クレジット制度における沖縄地域プロジェクト誕生

～J-クレジット制度の活用方法について～

## CO<sub>2</sub>排出削減プロジェクトの登録



J-クレジット制度とは  
J-クレジット制度は、平成二十五年  
度に国内クレジット制度とオフセット・クレジット（J-VER）制度が  
発展的に統合した制度で、国により運  
営されています。

J-クレジットの創出者はクレジッ  
トを売却することができ、また、購入  
者は低炭素社会実行計画の目標達成や  
カーボン・オフセット、CSR活動な  
ど、さまざまな用途に活用できます。

経済産業部では、沖縄地域の低炭素投資があまり進んでいない中小企業等のCO<sub>2</sub>などの温室効果ガス（以下、「CO<sub>2</sub>」といふ）を削減する目的に、J-クレジット制度ソフト支援事業を実施しています。  
本制度は、排出削減事業（高効率設備への更新や再生可能エネルギーの導入等）によるCO<sub>2</sub>の排出削減量を「クレジット（排出権）化」して売却することができる、中小企業等の「ハイリスクの低減に加えクレジットの売却益でやむなきCO<sub>2</sub>排出削減等の取組が可能です。  
※「ハイリスク」は国が認定します。

## J-クレジット制度とは

J-クレジット制度は、平成二十五  
年度に国内クレジット制度とオフセッ  
ト・クレジット（J-VER）制度が  
発展的に統合した制度で、国により運  
営されています。

J-クレジットの創出者はクレジッ  
トを売却することができ、また、購入  
者は低炭素社会実行計画の目標達成や  
カーボン・オフセット、CSR活動な  
ど、さまざまな用途に活用できます。

平成二十六年度は、沖縄地域から次の  
3件のプロジェクトが登録されました。

### ◆おきなわワールド文化王国・玉泉洞

観光施設における照明設備の更新（LED化）など  
により、CO<sub>2</sub>を約六百十三  
トン削減

◆東南植物楽園

観光施設における照明設備の更新（LED化）など  
により、CO<sub>2</sub>を約六百十三  
トン削減



◆県志川ゴルフクラブ  
ゴルフ場における照明設備の更新（LED化）により、CO<sub>2</sub>を約  
三百一十二トン削減



今後、削減量を算定するための計測  
や実績を記録したモニタリング報告書  
を作成し、クレジットが認証されます。

◆うるま祭り  
ステージで使用する燃料等で排出さ  
れるCO<sub>2</sub>を約三トンオフセット

◆金武町まつり  
会場で使用した発電機等で排出され  
るCO<sub>2</sub>を約三トンオフセット

◆観光会議おきなわ  
(株)リクルートライフスタイル沖縄発  
刊の冊子の印刷で排出されるCO<sub>2</sub>を  
約一トンオフセット

### ◆まちづくり拠点施設改修工事ほか三件

株式会社那覇電工の請け負った改修  
工事等の作業員の通勤等に伴つて排出  
されるCO<sub>2</sub>を約二十一トンオフセット

低炭素社会沖縄を実現するために、  
多くの企業等に「J-クレジット制度」

の活用をお願いします。

### [お問い合わせ先]

平成二十五年度から当部で実施して  
いる「J-クレジット制度ソフト支援事  
業」では、排出削減プロジェクトの作成  
支援や、周知広報活動等を行っています。

日常活動や経済活動で排出するCO<sub>2</sub>  
について、できる限り排出量の削減

NEOLGY 対策課  
TEL 098-866-1759